有北部方面廿日—廿六日有北部方面廿日—廿六日一廿六日

一十萬包圍殲滅

り、所謂極貧層のものがかったのは北邊地方ですが、今年の緊張ぶりは實が、今年の緊張ぶりは實に刮目に價ひするものあい。

を充分選抜する事が出またわけで最後の募兵としたわけで最後の募兵としたわけで最後の募兵としたい、記録だと喜んでなる。

上思縣城包圍

廣西

今回の引上げにより 管理行して来たも計畫である、これ等特用 作物は輸入抑制の見地より が関格を引上ぐべしとい である、これ等特別 に対量を離保するため が関係をがよる棉花、洋麻 が関係をがよる棉花、洋麻 が関係をがよる棉花、洋麻 が関係をがよる棉花、洋麻 が関係をがよる棉花、洋麻 が関係をがよる棉花、洋麻 が関係をがよる棉花、洋麻 が関係をがよる棉花、 が関係を が関係を が関係を が関係を が関係を が関係を がした。 が関係を がある。 に対象を がまる に対象を がまる がある。 に対象を がまる がした。 がした。

事務を

關係部局意見一致

產登錄

のである登録事務の統合を圖るためである登録事務の統合を圖るためである不動産がの一元化と相俟つて從來二・一種立め、地政總局では土地行政機構に

職者との意見の一致を見る ならびに税務局と折衝、司 法所管業務の一部の移管に でいて協議中のところ大體

蓮例閣議 (東京國

活に令官交

で政府においても右に即應して政府、協和會間における活潑なる人事の交流を行ふ と共に政府職員と協和會會 務職員の育成について一貫 を務職員の育成について一貫 であた針を樹立し以て滿州 であたりを樹立し以て滿州 であたりを樹立し以て滿州 であたりを樹立し以て滿州

敵最前の要衝

羅山河南省を確保

信陽前面の敵陣を猛襲撃破

を愛揮せんと目下人事處を 中心に着々成案を急いでゐ 高としても量的には左程政 信陽東方四十粁欄杆舖附近 明せる職果は敵遺棄死體二 で三百の敵を撃破、これを 百五十二、捕虜十一、姻獲 が所に要求する部面は少いが で三百の敵を撃破、これを 百五十二、捕虜十一、姻獲 の政府が今後活潑なる人事交 経追して廿五日拂籃途に大 品=小銃三十三である を愛揮せんと目下人事處を

い募兵成績

知識層の志願激増

農産物價格改訂に對應

各方面の注目を惹くにいたが特用作物を中心に擡頭、

政府、協和會職員の

育成訓練機關を統合

人事交流に官制一部改正

協和會を一貫する職員の育 と表面的には二本建ての如 き觀があつた行き方を根本 院に大期滿洲國を擔ふ人材 院に大期滿洲國を擔ふ人材

江南作戰

聖戦の眞意義

を徹底せしむ

下御訪 一回籌備委員會を開催

內務處長、總務廳灣田次 局宮へ府次長、委員宮內 府小原總務處長、荒井顧 所小原總務處長、荒井顧 一 使能参事官、治安部避谷何調查處長、野田駐日大何調查處長、野田駐日大馬、北藤弘報處長、菅參長、武藤弘報處長、菅參

日午前十時より國務總

財 大部隊八十五師の幹部級に は最近反共意識が盛んに起 りつかある所へ注精衛氏の りつかある所へ注精衛氏の 対り、急激に抗日の前途に 割する悲劇を深め ご 活精衛氏が近く組織する

までは、 大学では、 、 大学では、 、 大学では、 は、 大学では、 大学で 、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学で

ウ次官羅馬着

| 互頭阪妻・干惠藏・寛壽郎は得意の

會談に素晴らしい成果を得た! 新支那を背頂って起つ三巨頭は青島

夕刻ローマに到着、コーニータ刻ローマ廿五日發國通」ロ

會合します御聲接を

要題を引さげて當館のスクリーンに

H

戦線

に

暗影

また偽翼城縣長朱政権も次の如き悲観論を吐いてゐる

新政府樹立の光明へ希望

設行所

新京日日新聞社 新京日日新聞社 新京日日新聞社 東京田川川名 1111000 中 カ 英 忠 入 和 カ 英 忠

金沙 紅藍

抗

新穀價格の 依れば翼城附近に在

獨蘭新通商

の作成に着手、近く所定の 手續きを經て實施すること になつた、この結果各省縣 の登錄官室は科に昇格、從 來司法部ならびに法院の指 揮系統にあつた不動産登錄 なび稅務事務は地政總局に 移管され事務の一元的運營

を、午後にはムソリーニ首相をそれぞれ訪問する豫定である

ウェルズ次官

ム首相會談

クセルシオ 1ル・ホテルに入つた、チアノ外相は午後 大つた、チアノ外相は午後 を公式に訪問して約十分間 を公式に訪問して約十分間 を公式に訪問して約十分間 ない、チアノ外相は午後

交涉開始

農務主管科長會議

府代表との間にドイツ、オ 四通」オランダ政府は廿六 関通」オランダ政府は廿六 た旨愛表した

ある

及ぼす影響は火を賭るよりも明かなところでありりも明かなところであり四国の情勢よりして之等格の引上げは最早や確定的のものと見られるに至

「海南十六日發國通」山東 省保衛第廿四師獨立第三營 長李肉枕以下三百名は廿三 日午前十一時黄集に歸順を 中し出た 三百名歸順 山東省保衛軍

エルズ次官は廿六日午後五 で 會見においてウエルズ次官 はルーズヴェルト大統領の で はルーズヴェルト大統領の で とした

呂產業部大臣一行北安へ

列車で哈爾濱に向った 一 大臣一行は十五日午後五時 ・ 大づ陸軍病院に自衣の勇士 ・ を訪問引續き憲兵隊本部、 ・ を訪問引續き憲兵隊本部、 ・ を訪問の一時十五分發 ・ 大百十五分發

引上げ限度については現在 画の引上價格との均衡が基 調となる譯であるか、現在 一般物價と稍々均衡を保ち ついある葉煙草は別とし大 を いまる。 であるが、現在 であるが、現在 であるが、現在 であるが、現在

日滿軍警慰問

前九時十分首相官邸に開催がある支那事變處理に關する諸の答解につき打合せをおける者を表する。

人事往外

守唄

天下一品阪妻 の男忠治の子

▲大村賀氏(宮史)同 ▲岩崎一氏(鶯口土木局官 東)同

駐滿伊公使

如意所如ちに

するがさと

獨逸の斧が英のシ

獨飛行機に

▲興津時馬氏 (熱河鑛山運 役) 同 高出屋旅館 同富土屋旅館

發

- 漁壽郎のむつ

のり右門

▲堀川喜雲氏(同)同

▲ 下津謙選氏 局 ▲ 下津謙選氏 局 ・ 本本山正義氏 哈爾濱へ の日く

離合二十七日左の如く競令國務院 幹令 國務院

地政總局屬託

を聞くこと」なった

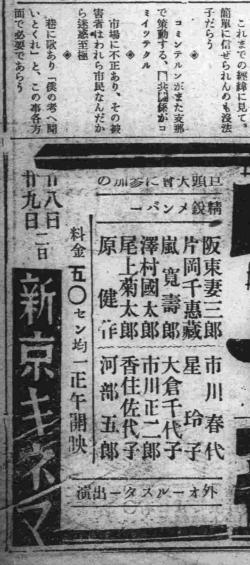
•

任地政局副局長 & 三 有一日附) 古林省理事官 古林省理事官

合作社の問題、完全に解 決したといふ、果してさう 子だらう 簡単に信ぜられんのも没法

を 命地方處動務兼省豪惠任二等 高地方處動務兼省豪惠任二等 音林省長官房勤務 を命ず

で策動する、「共関係がコ



會館に 會計科長、官需局池田第一票備道路建設案を説明、事業用物資供給に限第二 る説明、事業用物資供給に

り、高倉開拓總局招墾處出第二科長より夫々説明

デアノ外相は廿六日ウエル にムとリーニ首相に對し會 にムとリーニ首相に對し會 におとりニー首相に對し會 では、チャールズ、チャールズ、チャールズ、チャールズ、チャールズ、チャールズ、チャールズ、チャールズ、チャールズ、チャールでは、カールのでは

一任會議

米伊通商協定

近く交渉を開始か

匪首楊殪る

東邊

に

3

道館生徒募集

雪の中には、

様を語る四谷部隊員

一挺拳銃手に

有は依然として漸増の傾

(日 曜 水)

かった

#出は協和青年團、國民 のうちから各地方局にお お高等學校以上の學生々徒 た青年達で、新京、奉天 た満年達で、新京、奉天 法局から各二名、李々哈 名局から各二名、李々哈 日の行事とすることに決定 するの選手が覇を敷ひ、同 日の行事とすることに決定 するの選手が覇を敷ひ、同 日の行事とすることに決定 するの選手が新を敷ひ、同

龍風號廣東着

龍風號」

「寫真は羽田出發の」

滿系青年

の佳節にあげる

請書を取纏め中である

しき向上を見ることにな は今年一月から實施した は今年一月から實施した は今年一月から實施した は今年一月から實施した

日

官にも

へ向けて來た。今次支那事人間の生活を地上から大空 近代科學の進步發達は遂に

れて來たのである、國境一 線をもつて外國に接する所 贈帝國の生命線である滿洲 贈帝國の生命線である滿洲 問席國の生命線である滿洲 問席國の生命線である滿洲 理度に空への認識を持つて あるかを検討するとき慄然 加に栗を生じるものがある

新

[]

(=)

光輝ある組元二千六百年の 意義深き第三十五回陸軍記 念日に於ける國都の慶祝行 事については協和會首都本 部に於て計畫中であつたが 此程最後案の決定を見たの 世七日午後一時十分から 同の厳重なる看視網をくぐ「音楽医衛生科では阿片古都警察医衛生科では阿片古常愛買者、吸飲者取締りにいるが未だ當」に 、こととなりその人員も整備 指観専門警察官を新設する が断乎一掃のため特に阿片

三月十日 なる慶祝行事左の如し なる慶祝行事左の如し 行事

△三月九日、講演と映畫の △三月十日 陸軍記念日奉 告祭=午前八時州分新京 神社

國兵法並に軍事接護、優遇 同事興和案の實施に一年先立 同事興和案の實施に一年先立 同方れしい獎學資金の給與 にうれしい獎學資金の給與 にうれしい獎學資金の給與 にうれた、滿洲軍人 後接會では本年度新規事業 としてこれを計畫、既に強

本皇軍職病死者慰靈祭 □ ← 全皇軍職病死者慰靈祭 □ ← 高術軍人、軍屬遺族 傷病軍人、日露職役從軍 書者分會、奉公隊、 書次の第者及び協和 大、軍屬遺族 一時四十分、新京神 一時四十分、新京神

断禁。更に强

極的活動を開始した

△武道大會=午後一時、八 島小學校、統劍術選手四 十名出場、紅白團體試合 後二時電報改者慰邏絲=午後 一套電職改者慰邏絲=午後

本講演と映畫のタ=午後七 中、協和會館(満系) 本出靈器參拜=各分會毎に 自律的に實施す 日から十二日まで各デバ

れて

3

高級 店

く奬學資

金制

援倉重なる

をあげで着てゐた外套と現 金五圓を提供一先づ鳧がつ いたが兩名更に「俺の家ま で送れ」と强要してゐる所 に人足が近づいたので驚い に人足が近づいたので驚い

の手を延ばしてみる 者文の自供に依つて捜査 地訛があつたと云ふ被害 同署では犯人の風貌と土

満洲國から

五萬圓 靜岡市救恤

精神を保持せしめ之等除隊 長を通じて滿洲軍人後援會 兵を通じて滿洲軍人後援會 知せしめて来るべき徴兵制 敗官権の完璧を側面より援

思邦日本の評価地方大火災 に對し滿洲國政府では日滿 一如の精神から見舞金を贈 ること」なり、十六日の國 務院會議の結果見舞金並に 復興資金の一部として第二 準備金中から金五萬圓を贈 ること」なつた

に向けて多数の國旗を贈品

春を刻む

水銀柱上昇 日朝来國都では ル嵐の西風が吹き始 がとみえたが、廿七

西

七馬路西二區八番地

京時別市疊商同業組合代表

桃源路二〇九 永

本組合役員

造

く斷行

零下十四度三分、廿六1、 最低零下十二。 最低零下十二。 めまたもや多への逆行かと 市民を憂鬱にさせた、こり 日國都ではドラ、 告一、第一號 昭和十五年三月一日ヨリ同年四月末日迄ノ間富穂領 事館執務時間左ノ通賀施ス (開廳) 午前九時 (開慶) 午後四時で今但土曜日へ正午十二時開慶)

在新京總領事 浦

武 美

目科業營 其他材料 備上新 敷疊 疊表 _ 式 表床替

新京曙町三丁目十 見玉疊商店 電話っ二二九〇番

型 算も計上し調査を開始して は満洲を主とした関軍士兵 の 遺家族並に傷痍軍人の子 弟と吉林、奉天、哈爾濱等 の日系を主とした軍警遺家 がの日系を主とした軍警遺家 給與改善民 途有望な子弟を選び、その 生活程度に準じて適當なる 學資(月額十圓以下)を貸 際政し中等教育を施するの で、單に銃後の堅めとなる ばかりでなく滿洲文化の向 はかりでなく滿洲文化の向 上と教育の普及にも非常に

さつて真の王道教育を具現 育の振興に積極的に乗出し 教育制度の一大改革を斷行 し教職員の身分確立を圖り

滑空教官の養成や

防衛展の開催

空務協會新事業決

3

大陸の護り、

大空

の新

指

司では初等教育を 明に資するところ大なるも のがあつたが、民生部教育 ででは、
では、
には、
では、
には、
では、
には、
では、
には、
では、
には、
には、

・度待遇改善の方針は從 ・一度待遇改善の方針は從 ・一度待遇改善の方針は從 ・一度待遇改善の方針は從

な員の股限産業轉出を防止 教員の股限産業轉出を防止

三度六分も上昇してをり、一きの大銀柱は正直に春来、やはり水銀柱は正直に春来、のである、例によって中央觀象臺に滿洲の春を伺へば

一、事務所又は店舗向き 年数二五年一、同地下室倉庫 年数二五年一、同地下室倉庫 年数二五年一、同地下室倉庫 年数二五年

響祭官の大量募集は一月の 第一回採用に引續いて四月 十日から第二回の採用試験 を日本各縣毎に施行するこ とになつたが、採用定員は 五百十名で三月中旬から係

佐々木副總裁佐々木謙一郎氏端鏡副總裁佐々木副總裁佐

す(廿八日)

第三次 採用 常子 次 採用

日系警察官

會首都本部午前十一時軍記念日部內打合 協

の恐怖

種痘必ず受けよ

去らず

學今晚6枚ぎ

一四名で猩紅熱中二名は邦

一端人が「辻强盗

を刀名新の流ーめ始を刀古の藏秘上藩某 階五迄日三月三



東子職人(祖原本) 東安大縣三三三 東安大縣三三三 東安大縣三三三

にはいり

名

今夕七時

植物語を書い

は

朗らか

踊れ朗らかに!!

乗っ

美五人の

一が演出に當つた、密都キネマ十九日封 かである、江戸川剛子と立松見の共演、こ を記しいの一般が表現をいますが、何ん を記しいの一般が表現をいますが、何ん を記しいの一般が表現をいますが、何ん である、江戸川剛子と立松見の共演、こ である、江戸川剛子と立松見の共演、こ である、江戸川剛子と立松見の共演、こ である、江戸川剛子と立松見の共演、こ である。、江戸川剛子と立松見の共演、こ である、江戸川剛子と立松見の共演、こ である。とい であることが、何ん であることが、何ん

伊賀山正徳

| 下陽國通] 得意の咽喉で | 大陸慰問へ | 大陸慰問へ

(日 曜 水)

主か久章四

る子子郎

國境勇士慰問 電々懸案愈よ實現

で布くことになつてゐる。 皇軍各部隊を巡回、爆笑 候は二班に分れて春秋二

全系統館に配給される。 主映に際しては、全國の 上映に際しては、全國の なほ來る七月の全國指記 さくら餅は E

演主 郎太菊上尾

菊太郎が六代目直傳の

踊り

0

名調に乗せて描く

藝道復譬篇

協和會館で 十二期第 に亘り大陸方面を巡り上海 同年前九時十五分下陽驛濱 成に上る浪曲の大家館 交流配給 闘國する豫定である

日活東和商專提携

三人

治





皆 御 望 サ 麗美 月二日 公演 目見得 します!!

最後の突撃命令下る か 巩心 怖する日本軍 日本 ての血突 國民の映 「鯨捕」篇奥満



甲板へ上るだけのことだら 勇は、唇端を笑はせて、 勇は、唇端を笑はせて、

名を呼んでゐたのですから 置が、死ぬまで、あなたの と、勇が、云ひ切つた。

12,00 2,10 6,0 12,20 3,30 6,50 1,45 5,60 8,23 10,00

親 爺 三 重 奏エノケンの彌次喜多

族医院

開放五十セン

対、白足袋に、白猪の草腹け、白足袋に、白猪の草腹はとんど生色を失つてゐるはどな情悴した面貌—— はどな情悴した面貌—— はでなかつただけに、悲れなものが、毒々と感じる 勇は、一同を見廻した。 誰の眼にも、涙が光つて

を水準にするので

海は静かだが、

舷側を洗

告別式なのです」

各地株式市况

が開くと、若い松波の顔が と、いふ歳三の返事で、扉

《外國為替 二三弗四五仙四分一 六弗九五仙四分一

扉を叩く音が

まれて白布に包まれ、豪の上に安置されて白布に包まれ、豪の心づくしの香華…。 心づくしの香華…。 心づくしの香華…。 世にも悲痛な水群の禮だ。滿座寂として咳の離だにない。 では、高長として咳の離だにない。 『お、局長!』 『局長だツ、局長だツ、局長だツ、局長だツ』

(百四十九) 海路(四) 夢は、しばらく、紋側の 夢は、しばらく、紋側の

近

勇

商况前

朝

B

堂

商標登錄 諸書類 作成

黑田實法律

新京朝

日本橋通上十

海外經濟電報

2-11111

機本和泉守武揚も参列をす 塞府水軍の總裁であつた の告別の式が行はれた。 の死骸が大浦圏でくる

男の肩が、こまかくふる いかたまりが胸を塞いでる るからだつた。 やがて、山崎の蒲園包の 中がて、山崎の弾丸が二 ツづつ結びつけられて、そ して、太い麻縄が、上甲板 からそれを波の上におろし て行つた。

光石

新土和同雜和新大五 商帝日 滿同雜新大 品市市公司公司公司

57

菜則場

祝言太閤記

大週廿八日封切

満座離なく、身動きする 者もない。勇の離は、一語 毎に批痛さを加へてくる。 流石に、秋毫のみだれもな く、言葉短く、だが、千萬 言を費すより悲しい表情で 用辭を述べた。

(日、曜水) 『行から、拥者も参列しよ ・ ・ ・ さらです』 大丈 夫です

と、一語。としてもこれが、一番のく足を踏みしめても 悲痛な音響のうちに、血 『近藤勇は君を送る…顧る

妖雲白粉蜥蜴前篇 12.00 2.56 5.42 8 39

廿七日より廿九日まで 料金五十銭均一

次週一日封切 若い力 怨術息子 大江戸リッムボーイズ

7,5:

8,00 9,24 10,28

目種業營 -

英證預中產公會

条金小菜共通

及菜岛全金金金

1,53 4,52

6,24

11.00 2,00 5,00

日まで 料金-圓 家 庭 の 旗 忠治と 項 鐵

12'24 3,24

後篇 12 55 3.51 6.37 9 34

人引取所引取弄証洲滿 ルビ製大街大庫大京新たの九六・ハハーニの話電

2.09 4.55 7.52

建銀座

日糖滿日東電減日日同鳳日日洋帝同鐘大帶 傳新線電電工業立石新船線優新新新紡新東 京京 100 2

加まず

1,48 4,35 7,20

2,00 4,45 7,83

最後の一兵まで 12,25 3,12 5,07 8,45 10,05

大週廿九日より 大辻司郎實演

廿二日より廿八日まで 料金一圓



1',16

唄ふトクさん 2,00 4,54 7,48 日本の明三部曲 2,31 5,25 8,19 8 42 12.00 2.54 5.48 沃土萬里

突撃はこれからだ

場 期

吉

野町公設小賣市場

九日まで

野菜廉賣

賣

廣

告

東一條通一六

品名

通馬人白

おいて 新京食糧候 でで販賣仕候

話貯

株式會社

牛玉

蒡菜

人(二斤) 十八錢

二十二日より 廿七日まで 70銭

泣き笑ひの天國 12,35 3,09 5,53 ニュース 1,33 4,06 7,52 京キネマ お江戸奴侍 1,43 4,36 6,50 9,10 10,10 廿七日より廿九日まで 料金40錢

1111 111

ヤ街電3四七四三

政治と同成かにし 保存に耐へ前化的、かく 七朝を占む

0







本 滿 新 代表電話②四五一一番 表中、公主讚、四平街、西安、通遠、開原、繼續、 一支店、出張所所在地 一支店、出張所所在地 一支店、出張所所在地 一支店、出張所所在地 一支店、出張所所在地 京 同

瞪新新

分工場

京

西五馬

古本買入、新智識をし 嚴松堂古典部 报替口座 新京 話 -七0 -

高 おる 夢の意 買し数斗精を御利用とない 析京祝町子自(南廣場張横) 一天彩票、販賣 電話③二六四四番



TAL

子落

州等殉職

陸軍機常

行從武官を御差遣せらる

に畏き極みにて、全補將 た在天の英嶽もまたその 点で新にせることは勿論 恩に感泣してゐる

決意新たにす

航空兵中佐辻俊春、陸澤軍少將岡田巳三夫、陸澤軍少將岡田巳三夫、陸澤軍少將四田巳三夫、陸澤田少將」

敍位御沙汰

生抜きの荒鷺

組自體の營

急き書店

民事法典委員會

地方法院次長、菅原民事司地方法院次長、菅原民事司民、新闢、千種雨参事官等談委員會第三部小委員會を開催、草案を中心として種

を痛く御軫念あらせられ 特從武官陸軍砲兵大佐澤 木利吉郎氏を現地に御遊 遺、眞情を具さに實誠せ しめらるることゝなり、 聖旨を率戴した同武官は 一月十日着京、闕東軍司 令部に聖旨並に御品を傳 達、新京神祉、忠憲塔を 選手、満洲國皇帝陛下に

事は叡慮の程拜祭するだ 時宛も滿洲の酷寒期を一

『價格どの差額配分 が科長會議でも論議

これは大衆層に身近な法

か、この際武力を関係は著しいも、 生、その成果を関係である。 質が、この際武力を登集しいも、 は喜ばしいことを が、この際武力を登集しいも、 は喜ばしいことを が、この際武力を登集しいも、 は喜ばしいことを が、この際武力にとなった。

日午後一時米國大使館においてウエルズ國務次官を主いてウエルズ國務次官を主いてウエルズ國務次官を主いにポンセ佛大使を招待、ウエルズ次官と會談の機會をエルズ次官と會談の機會を作ることとなつた、又午後二十七

ルーズヴェルト大統領 を考べてゐる、よつて を考べてゐる、よつて を考べてゐる、よつて をの回意見を承るを得ば のの自意見を承るを得ば のの自意見を承るを得ば のである と述べたに對しムソリー

病気を治し被労を恢復する

この法案が通れば全國で

千人の管理圏を嘱託して十 七才から十九才までの男子 約三百三十萬人を検査する 等で、このための費用二百 十六萬圓、各府縣に十ヶ所 寂位の集團訓練所設置など

| 夫氏系の大正生命等三保險 | 東京関連] 産業組の保險界 | 電報の保險界

事法典委員會を開催して 事法典委員會を開催して 兵法施行の根幹をなす暫 長となつた

お早くおためこ下されを取るという。

農相言明

英獨佛

次官と會見

管國民體

具族院に提出

し六時卅分散會した より質疑あつて委員附託と 上六時卅分散會した

の食養についても充分努 の食養についても充分努 の食養についても充分努

一、特殊會社對特別 に横たはる既契約未履行分 に横たはる既契約未履行分 に決定するかにかゝり、既 農產物價引上影響深刻 選呈せる問題であるが、機 関は廿七日新京に開催の全 瀬農林科長會議においても 下一方のでであるが、機 につき懇談が行はれたが同 につき懇談が行はれたが同 につき懇談が行はれたが同 につき懇談が行はれたが同

新秩序建設の飼の基礎根 新秩序建設の飼の基礎根 をとなるものは文教である。 を管理に多少の支障なし を管理に多少の支障なし を管理に多少の支障なし をで、特に次代を物質すべき で、特に次代をである。 で、特に次代をである。 で、特になべきである。 で、特にない。 を、で、ものはない。 を、で、ものはない。 を、で、ものはない。 で、ものはない。 で、ものなない。 で、ものない。 ・ ものない。 ・ ものなななななななななななななななななななな

する調点の調点

出来の新集団策化

差額を均てんせしむべし との意見が强硬に主張されて来たが 概に舊正前にその大半は富 概を当にあり、實際 機大類として多くの困難を含 んでゐるのみならず對農村 政治問題として重要性を持 つのでこれが解決方策の決 定は多大の反響を喚び起す

受渡しを行ひ、條件付の場契約分はその時の値段にて

介石に對し極力反共の動をしてをり今回の脱出を が兩名の言を容れぬため に意を決して最後の途を んだものと見られ兩名の が成るのと見られ兩名の が、である。

教育問題論議

衆議院本會議

この雨會合は頗る注

簡單に出來る小學生用品一揃の作り

本内 自相 政治、外交、經濟の全般に国り政府の考 財國民に知らしめ瞬局認 職を深からしめ國民と共 職を深からしめ時局認 ところを支障なき限 の名ところを支障なき限 の表ところを支険なる。 の考

慶電報によれば廿五日の電慶電報によれば廿五日の電 作と稱するものは滿洲國の 返還をも要求するといふ思 であるが、大公報が選に和 で能件に言及するに至つた のは如何に重慶部内に和乎 が昂まりつゝあるかを物

電、直ちに日程に入り 電、直ちに日程に入り で、直ちに日程に入り で、では、一時十分開

中村高一氏(社)の質疑が中村高一氏(社)の質疑が中村高一氏(社)の質疑があり、上り提案理由の説明あり、上り提案理由の説明あり、上の対象が自然のでは、一、輸出資金及び輸出品製

る準備がある は終始正義平和論に立脚し でプエルザイュ體制を金科 でプエルザイュ體制を金科 でデールサイュ體制を金科 で製造を示唆指摘したもの

季石曾重慶を脱山

を開催するにある、しかしなり各委員に通告した、今次参政會召集の主たる目的は近く設立される汪精衛氏の中央政府に對する對應策を固め交新憲法草案に對する関民参政會の第一回讀會

會を重慶に招集することに を工場によれば重慶政権は本 る四月一日第四次國民參政 を選挙した。 を選挙して、 のでは、 のでは、

比報の如く特殊會計

反共勸告容れ

英國空軍の新鋭

偵察機の編隊

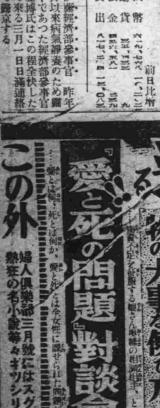
船員保險委員會に附託り提案理由の説明あり直上程、松岡拓務政務次官

中銀帳兒士

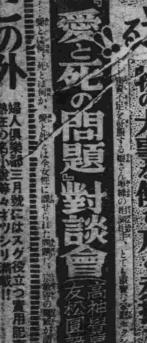
正法律案

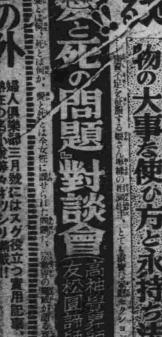
渡問題意見一致 英大使、谷次宫會談

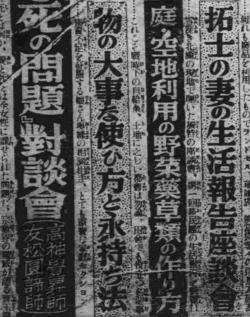
極めを行ひ來月早々には引 て和氣識々の裡に一切の取 て和氣識々の裡に一切の取











一運營機關改革

國内勞働者約五十萬の年の調達は樂觀されて現象を呈してゐるので

として日本における會議に 横賀肥料の通辺から 特に有機質肥料の通辺から 標機質肥料の通辺から 無機質肥料の通辺から 性を加ふに至つた既に施肥性を加ふに至つた既に施肥性を加ふに至つた既に施肥性を加ふに至った既に施肥ける日本側は最に

が、國内配給は中旬以後と が、國内配給は中旬以後と が、國内配給は中旬以後と

見られてある、なは満洲 関の渡受場所は大連、安 管口、羅津の四ヶ所であ 代金決済は東京に於て行

建國軍の

特務工作進展

紹安に民軍蜂起す

あつて、い

の時期にあつては依然争率 のであつて昨年度の實績が のであつて昨年度の實績が とを立置してをりこれに對 りとし目下研究を進めつつ りとし目下研究を進めつつ もりとり目下研究を進めつつ は 情報協定については各 で 市別協定が設定せる

が業者の自主的協力に、即度では統制法制定の

めの色々

【南京十六日發展通】支那代、清野、山崎、海京十六日發展通】支那大竹、吉野、山崎、細谷、横山、塚木、北山の各部脈は空陸の密接なる協力と周到なる計畫の下に二月十八日なる計畫の下に二月十八日である計畫の下に二月十八日である計畫の下に二月十八日である計畫の下に二月十八日である。

一、原稿は滿洲建國當初より今日までに至る間のかくれたる度を主としたる一般的讀みも度 展集別を開ば了の事建國功勞者(展集別を開ば了の事建國功勞者(展集別を開ば了の事建國功勞者(展集別を開ば了)の事建國功勞者(展集別を開ば了)の事建國功勞者(展集別を開び、應募原稿には主題人物の寫し、應募原稿は四百字詰二十枚と基準に対して日本でに至る間のかくれたる。

日本工業会主催の第四回日本工業会主催の第四回日本工業会主催の第四回日本工業会主催の第四回日本工業会長振國一博工主宰の下に華々しく東京の五日間工業会長振國一博工主宰の下に華々しく東京

第四回 進滿洲 本 國の化學工業紹介

口滿砂糖交渉纒る

りの輸入量は

関内勢働者約五十萬の調達 についても南浦方面の人口 についても南浦方面の人口 機定通りの調達が見込まれ 後海等働者については昨年 不足分の補充として上海方 面より若干移入したのを本 性、と、これまた

る重大問題 の数単産に

糖高に對し六分七厘方の減 産が見込まれるに至つたの で曇の需給計畫に改訂を加 で曇の需給計畫に改訂を加 で曇の需給計畫に改訂を加 生活必需品會社伊藤砂糖係 生活必需品會社伊藤砂糖係

大豆粕の料金を下する重する肥料供給如何

國内販賣價格は本年度に於 然しこれによつて滿洲國の 然しこれによつて滿洲國の 然しこれによつて滿洲國の

五十萬ピクルとしてその品種別數量並に輸入價格の正種別數量並に輸入價格の正式決定を見た、價格は最初式決定を見た、價格は最初は多額工十該を基準として十六圓五十錢を基準として

各自斤喩入費をいます。 各百斤輸入價格は左の如く の相当者がに大連C・I・F

(價格單位圓)

新ザラ 一四% 1m・

對111-00 石炭液化工場

石炭液化研究所 (資本金六 の半工業試験工場建設のた の半工業試験工場建設のた 機材主要部分到着

管村難の現狀を以てしては 豫定通りの資材を入手する ことは殆んど不可能なため てある石炭よりタール化迄 の工程をはぶき直ちにター ルを石油化する氣相試験エルを石油化する氣相試験エルを石油化する気相試験エルをである。 屬機械は全部日本に發註す してゐた機材設備の主要部 現幹事長常野監理課長が満期退任、經理局長木村常次期退任、經理局長木村常次期退任、經理局長木村常次期退任、經理局長木村常次期退任、經理局長木村常次期退任、經理局長木村常次期退任、經理局長木村常次期退任、經理局長木村常次期退任、經理局長木村常次期退任、經濟學學監理課長が満

は異行本として刊行することとした。本企畫の趣旨に養く打ち過ぎてゐるものも多々あるであらう。かゝる功業とがあつては甚だ遺憾であるとせねばならぬ。本社は弦と打ち過ぎてゐるものも多々あるであらう。かゝる功業

(業に粉骨碎身せる先人の業績を偲び以て將來のためしい紀元二千六百年に際會し業き契りに同慶の意と隆昌、民族協和の美しき展開の中に諸般の建

略額濱市民の肉食は全端一 と称せられ一番多いものは 及び一年の屠殺数ざつと 所見させる家畜数は殆ど北 満足させる家畜数は殆ど北 **豚肉で一年の** 養豚積極獎勵

場は氣相工場の完成後建設 場は氣相工場の完成後建設 場の見込であり液相試験工 得る見込であり液相試験工

/ろすに状態を伊請き跡を振る八りよ口

引兴圣

定

發表 如切

四月中(本紙占 三月末日

つて競表) 関係方面代表により審査委員會 第五直 関係方面代表により審査委員會

一等一篇二百

二篇五

健康を保持する 病菌を驅逐する 體の強健を計る はくし、張趾劑と相俟つて肉健胃剤は胃を健全にし消化を 諸種の病菌を騙逐して諸病 を豫防する 口中殺菌剤は口より使入す 三大効用ノ

第 以前 安藤井筒堂 薬品部

世界の名香 田水た オリデナル 香



一川の枚四、五九二、五八八、へた銭

向動の後今

猶太の急所衝け

(宝)

れたいことである、不必要 かである、此の際政府に望 むところは一に大處高處よ り達觀して所信を明かにさ

策を講究しズバリと急處を 刺さうと金んである、世界 の三をその手に收めたのも 急魔を押へたためである、 借此度の

金を借さぬにある、金が合きる事も出来ない、為してる事も出来ない、為してる事も出来ない、為してる事も出来ない、為してる事も出来ない。

を達するに相違ない、但し 出來なくなれば進んで御用

それまでには幾多の

ある、若しそれ勝敗の數既に我助力を痛感する場合では失れは彼等の利権擁護に

れ勝敗の數既

によった。 にして其の經濟を凋渇させ をある、彼等は我が弱點は である、彼等は我が弱點は

各地株式市况

商况卷

者の一人である 戦争とすれば

定するかも知れない、しかの擬勢を示すかも知れない。しかがあるから知れない、しか

邦をして高税率の障壁や、

國は勿論南洋アフリカの諸に振興するや彼等は歐米列

て今後は盆す之に全力を

●大連株式 (短期) ●大連株式 (短期) 一大道 新東 第一 5000 第一 第一 5000 第一 5000 第一 5000 1100

日新聞社宛と

は一切返却せず 龍念品 記念品 副質 能念品

本村氏内定 を漸強社員の總意を代表す を消滅社員の總意を代表す

三等

滿鐵社員會

本から輸入

家に家畜を

新幹事長

相手は理窟攻めの強か者

出方を研究する必要

時は、すが故に軽々しく ・ 本が故に軽々しく ・ 本が故に軽々しく ・ 本下すが如き ・ ない 用手段を替べれば凡を左の常 ・ 本項の如きは必ず爲るもの ・ と見なければなるまい、無 ・ たて、と見なければなるまい、無 ・ たて、と見なければなるまい、無 ・ たい、無 ・ たい。 ・ たい。 ・ たい。 ・ たい。 ・ たい。 ・ によるもの。 ・ たい。 ・ たい。 ・ たい。 ・ たい。 ・ たい。 ・ によるもの。 ・ たい。 ・ た

一、潑剌たる心身を生む 気を去り精神を爽快にする 與奮劑は各機能の活動力を 旺んにし、清凉剤は口中の悪 製剤顧問



心によって買ひませ

前にも述べた様に家庭經 前にも述べた様に家庭經 所は一家の主婦たる者の持 ります。この家計を經濟的 ります。この家計を經濟的 かならしめる要諦は「無駄を 省いて」「有効にする」と 云ふ事であります、即ち品 であるなるたけ多く使はない やちに、そして已むを得ず をなるたけ多く使はない であります。即ち品

(イ)物には相場の高低がある。 大變値打が選ふものがある。

一人一人 ですと云ふ者があります。 ですと云ふ者があります。 メートル法によつて置ひメートル法によつて置ひ メートル法によつて置ひ メートル法によつて置む メートル法によって置む マートル法によって置い でするません。

(ハン物は金銭程保存が出 (ニン物の計量は金銭の様 (ニン物の計量は金銭の様 には一定してみない。 以上四ツを考へて物の選 び方と切り盛り即ち計量を 正確にして、使ひ途に適す をせん、吾々が日常日用品

wになりすつかり身も心も を重ねるし煙草も吹かせる のい

世界にしみ込んで

會社の重役をしてゐるAさ なに本年卅六歳になる或る なる。

きですか(ネオン街の女) ある場合で直ぐにでも他のの水いらず生活を續けるべ 夫と離舌の手續が完了して 機母子二人で離れてても心 別してゐるか或は法律上前

111

町の或るカフエーに働いて女給生活を續けて只今吉

新京と渡り鳥のやと

母と子 11 100

可愛い子供を私 私は無智なカフエー 如何に

そ カフェーの女 最初の頃は客に手を握られ なのが恥しかつたのが近頃 はその養恥心もなくなりま

んに興心もつて私と子供の 世話をしてくれると云はれ 再三再四お斷りしましたが つい三日程前もお店へ來て 云はれましたこのAさんの でせれましたこのAさんの 保か知り

たA氏の好意を受くべきか をA氏の好意を受くべきか をA氏の好意を受くべきか ではれますが、御相談を受け に預けて居らしては現在親切 に預けて居らし

好意を受け得る

とか子と

大の好意は をです、、或は をです、、或は をでしまるしいでせらいで でです、、では をではなるとです。です、、では をではなるとです。なば をではなるが、表で関かれても をではなるが、表で関かれても をではなるが、表で関かれてせらいでせばは をではなるが、表ではなるないでせらいでは をではなるが、表ではなるないでせる。 をはながまなが、表のはないでせらいではないでは をはながまなが、表のはないでせる。 をはながないでです。 が多いのできないでせる。 が多いのできなが、表ではなるなが、 がないではなるなが、表ではないでせる。 が多いのできなが、またではないではない。 が多いのできなが、 がとここる。 が多いのできなが、 がとここ。 が多いのできなが、 がの好きなが、 がないでせる。 がとここ。 の好きなが、 がの好きなが、 がの好きなが、 がの好きなが、 がの好きなが、 がの好きなが、 がの好きなが、 がのがまた。 がのが、 がのがのが、 がのが、 がのがのが、 がのが、 が

た者と十六歳の時にあつたと十六歳の時にあつた。それは月曜的條件との間に面白い現理的條件との間に面白い現

·歲百六千

對米

對

外交c本義

田梓

樓

汪精衛と經濟合作を語る獨逸の新切符制度

Ξ

宅

晴

今泉孝太郎

アメリカ

現代アメリカの實体米國政治組織の矛盾と行詰り

甲草吉瀬村

問題特輯

米國6對日眞意3國民6覺悟

藤

わかりませんが

蜜柑 か悪いのか、又物とこれらの食物の多くなつ事 0

七五議會

第七十

五

會

0

題特輯

齋藤粉争と議

會の

九十四億の財政の醸す諸課題

白岩平

正英貞

史眼

映じ

3

生世界

變局

田井

清

姫婦に必要な 岩田帯にも時局な

限に大きくな

時代的にもその差はあら

天龍

0 ス 1

度として、それ以上大きく人間は大體五尺五寸位を限表面積は小さくなります、表面積は小さくなります、

色ありますが、最も強くそとごろで環境といつても色とごろで環境といつても色

足首

の荒れ療治

色ありますが、最も强くそ 環境でせり、全國の農夫の 平均身長は一五七・九種で すが

この カンと 歴の 売いが

はコールドクリートが多く、寒い時にはからにも洋服でも、足首のところは風にあたが多く、寒い時にはからなった。

岐路公立

1

日本勞働

制

當

0

號大特月

維新革新の

原動

(明治維新研究第三回)

京

ŋ

上海

だ

t

1)

北

京

だ

窓

談

岡田啓介

堅忍持久そのものの如きおれば臍下丹田自ら力張り、 陣痛微弱は解消 老りして

なつて参りまし

つてゐる岩田粥も、近頃は歯を祝つて締めることになくといい。

初潮は年齢 話を

に無關 網胞は一切がある。 一箇の時は

つてどんなにして一間の發育は人口が、自らこれには、なることは出來と進むのは喜ばしい。も人間が象のやと

増殖と同

陣痛微弱

家庭經

濟讀

本

守谷

俊夫

た丈であつて、今日のP 物は金銭の假りに姿を要 物は金銭の假りに姿を要

糖を五十銭

11

物で長さを改めるこ

用品は有効に消費す

は昨日迄金銭でありましたとして明日は又金銭にならりとするものであります、 らとするものであります、 お一様でなく流通性がないが一様でなく流通性がない は金銭勘定よりも一層油断がならぬものであります。

は損

少い程そ

明 に入つて性まりない。 を重すが極端に丈りますが極端に丈りますが極端に丈りますが極端に丈りますが極端に丈りを大きなって、それも人になって、としい人が一番多くなって、というでは、これをはいる。 と近いくない。 と近いくない。 と近いくない。 と近いくない。 と近いくない。 と近いくない。 と近いとない。 とが一番多くなって、 とが一番多くなって、 とが一番多くなって、 とが一番多くなって、 とがして、 とがして とがして、 とがして、 とがして、 とがして、 とがして、 とがして、 とがしがしない、 とがして、 とがして、

郎夫郎

2

袋

1 水

無精が悪いので、入浴時を行ふとよろしいので、大浴時ですがお湯に入る前にして東帯の対ます、蜜柑は一房あれば濃す、蜜柑は一房あれば湿す、蜜柑は一房あれば湿されたのま」をお洗されたのではなりではます。そしてお湯から上つたらベルッをお使ひ下さいのをお使ひ下さいのをお使ひ下さいのであり、アルが多い位處方のようなであり、アルが多い位處方のようなであり、アルが多いでありますが多いでありますが多いでありますが多いでありますが多いでありますが多いでありますが多いと、 時々ゴム たのは、階 めが保がン 、命運の本日に共と念の祝慶るな甚深

れると薄汚なくなります。 2、品物は値打一杯に使用 速が有るものです。 段の昇り降りの ると着物一枚位達ひます は野春だといはれます 、秋のるナ要を意決大

提唱

 \equiv

國民生活

石橋湛

!!これら見にここを意微の等我 卷頭 論文 米内内閣への 街の人物評論 戦時經濟が最低 尾齋增 際文化事業への 上藤田 飢饉

保温生 取ふものの心 理 學界 が崩るるの三十 使徒行傳 他所の恋 活の 0 家論 時文評藝 年記 加賀耿二 正宗白鳥 句……長谷川かな女・星 野 石川達三 宇野 浩二 青野 金 素 中谷字吉郎 季 古 配舟 後撲の

廿玉五ノ 年井 網武 古谷

立



風の

信







音樂文化の前進

ばならぬ。どうかこのない。一の目的に向ひ、ない。一の目的に向ひ、

第二樂章 田園へついた時 の愉快な感情 の愉快な感情 かりのほとり

その刹那である、彼女が體

此奴はやられたと思ひつ

道」の主演者北京生む

15

一、三五(東京)經濟市況一、三五(東京)經濟市況

9

D

ゼンシ

ッ

ク

が指揮

田中絹代堂々競演

のかと参考の為に胸一スターの餘香とはどん

ことは大變られしことだ。同じ音樂の喜

とを述立てなくても、一つてゐる。むづかしいこってゐる。むづかしいこ

日蘭を射めるは誰 圓盤、映畫界

前線部隊

後後援

曉に祈る

竹大船

三重にも三重にも取る田劇場の廻りを、

たさに、李香蘭か滯 在中、新京より東京 に彼女の宿所なる山 王ホテル迄、一通話

でドライヴしたなんて云ふ奇談があり、それやこれやで李香蘭と一寸した噂を立てられて廻りの人達の怒りを買ひ平謝りに謝まつたなどと云ふ話もあつた、松平は流行散界の美男であり籠 唱和せしめて、終ひの下に愛國行進曲を

映畫に收め且つ最前線の映畫に収めまる。 り俳優士整名を最前線河南では佐々木康監督以下張切では佐々木康監督以下張切では佐々木康監督以下張切では佐々木康監督以下張切が、 在留八千の邦人もな 船の肚擧を多とし

キャスト

東京 (東京) 大郎 京 (東京) 大郎 京 (東京) 大佛陸東守(市市大郎) 京正忠(東京) 大佛陸東守(市市大郎) 海野 (東京) 一十二郎) 大郎 (東京) 一十二郎 (東京)

の番 組 「新京放送局」 一新京放送局」

六、二〇(新京)コドモの 一、二五(五)、 一、 一、 一 (新京)コドモの 夜

の満 洲出品

おか

節介なツ聯政府

てるた第二夫人マリヤ・シ ヤリアピンは目下バリにあ つて遺言に基き遺産を整理 せんとしてゐるのでソ聯の

は丸 新興、松竹等の日本各映書 高は丸 新興、松竹等の日本各映書 一つた、尚劇映畫は出品され のた、尚劇映畫は出品され

◇――なほマリヤ・シャリアピンは革命で亡命した 白系ロシア人であり、若し シャリアピンの遺産がソ聯

來るか興味を以て見られて

日本で覇を競ふ

覆ふ翼」の美術監督は聖メトロ空軍映畫「沙漠を

海外映畫短信

滿洲より米敢なる騎士現滿一體の實を結實させる

イン・ルール はき出す事になった。 を主演が整常で大沙漠を指 を主演で大きいで大沙漠を指 を主演で大きいで大沙漠を指 をころ大戦のためた。 で大沙漠を指 で大沙漠を指 で大沙漠を指 で大沙漠を指

場合に

不機嫌でムズかる時等に…… カンムシケの時、夜泣きする時 がなかを壊した時、便の悪い時

は富時既に耳に異常をきた は全く馬鹿げたものであつ は全く馬鹿げたものであつ た彼は熱狂的に田園にとび こんだそこではあらゆる樹 たででかける標に思はれる と呼びかける標に思はれる と呼びかける標に思はれる と呼びかける標に思はれる と呼びかける標に思はれる と呼びかける標に思はれる とで後は自然の外的現象 を音に移したのとは違つで なった人とハリゲンシュタ 東か

第五樂章 牧人の歌ー嵐の第五樂章 牧人の歌ー嵐ので自分の生活を物語つた後の党びに滿てた彼はナポレオンと革命にた彼はナポレオンと革命にた彼はナポレオンと革命にた彼はナポレオンと革命に

六番 富然であるベートーヴェン たつた交響曲を作つたのは

東京無線

青少年雇入制限令と

八、四〇(東京)管絃樂 大、三九(東京)時報、ニ 和、三九(東京)時報、ニ 和、三九(東京)時報、ニ 和、三九(東京)時報、ニ 一〇、四〇(新京)今日の 一〇、四〇(哈爾濱)北滿

徴象の康健

ピチピチした筋肉 さくら色の類つべ 笑顔に描いてある 病氣知らずの健康兒ホガラカで いつも元気で ーそれもその苦ー

牧特に良し 七割を占む



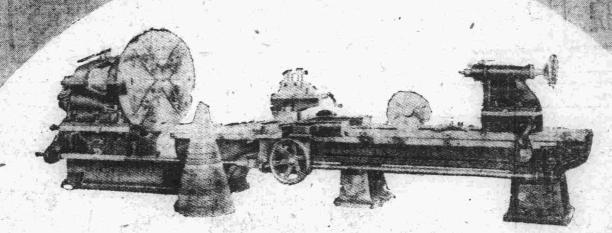
明和と同成分にし 保存に耐へ消化吸

會の兒育と養榮舖本とをかわ監督の

斯界之絕品神代鍬印



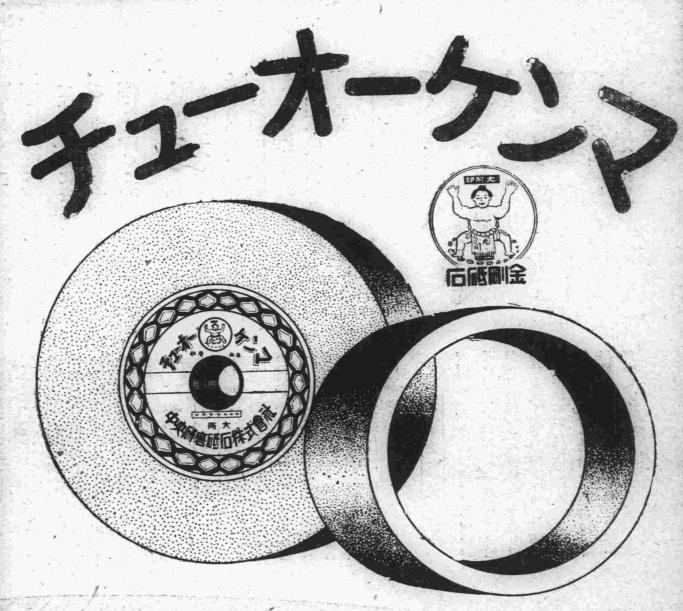
大阪市西區西長堀北通四丁目 電話新町5620 · 5621 · 5622 · 5623 · 5624 · 5625番 出張所 大連市連鑽街廣小路 電話 3.2 2 5 5 · 2 2 6 6





電話南(75)八九五八番·振替大阪42261番

工 場 大阪府中河內郡巽村西足代字國分 5—10



本社營業所 支社營業所

I

大阪市港區九條中通二丁目六二九電話四五七五三番・三六一九番・振替大阪五八九三五番大阪市西區新町通五丁目二電話新町三二六番・五一八七番大阪南下北河内郡三鄉町・電話守口一七九番

の善處要望さる

慰問を行つた

滿赤へ寄附って

り暴露

對する

市場會社側の主張する加 の変の背任問題にあるか、成 であるが、成 であるが、成

(L)

能帳係處分のみの

れる市場

會社

度仲 依買 日

ある

は覺悟

思合は其日

を語る… 松谷より

し子さん

質なき對

0

7

空の

至寶

寶藏寺部隊長

夫人が女中相手に淋しく留東京にあり○○の官舎には

一が知らせた

畏 陸士卒業式に 天皇陛下 臨御

「東京関連」 長期戦下に抵 ・なきわが無敵皇軍の精鋭 ・なきわが無敵皇軍の精鋭 ・なきもが無敵皇軍の精鋭 ・なきもが無敵皇軍の精鋭 ・なきもが無敵皇軍の精鋭 ・なきもが無敵皇軍の精鋭 ・なきもが無敵皇軍の精鋭 ・なきもが無敵皇軍の精鋭 ・なきもが無敵皇軍の精鋭 ・なきもが無敵皇軍の精鋭

官候補生の御前講演を約十官候補生の御前講演を約十古官學校へ向はせられ正午古官學校へ向はせられ正午古官學校へ向はせられ正午上官學校、一時より大講堂に終、年後一時より大講堂に終了。

てあた、

いと永平とたかまたりらつぐことを表示しているとなっていまれる。 新京中學の第二個卒業出

で支ではるにていての當何おま

慈愛にみ

興徳銀行マー 闘楽懸賞

奉天市加茂町一七

轉戦中の淺村六尉

の面影

しなまれなかつたお酒をしなれたのが前兆かと思い合れたいのがどり何言つて居られたのががのみにないのみにないのが、平常とても □□北し〇〇十七日強國通〕北支 「○○十七日強國通〕北支 戦線にノモンハンに赫々の 武勳をたてム電名を轟かせ ツ支空軍を脅かした實験寺 中將が京都近郊で殉職した との報に接した○○部隊で はありし日の慈愛にみちた 後多の思ひ出に故中將の遺 影を偲ぶとムもに申將の遺

関下は磊落にしているが、同 際附石水勝雄中佐は語る 関下は磊落にしているが、同

み偲ぶ○○部隊 人風の滿人轢殺死體

楽助さん妻キク (三一) さ年後三時頃曙町四ノ一中西年後三時頃曙町四ノ一中西 窓口の掏摸 詳細

和は左記へ御照會下さい和は左記へ御照會下さい

満を結

苏

波のテ

建國節慶祝プ

15

太隆地の

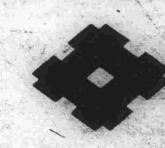
與亞媛房合資會社

試驗科目

第三學年代數、幾何、作文、口頭

募集人員

第二學年年



事中で 暗然、 勝枝未亡人

人(四八)長男忠(二一、都近郊上空飛翔中殉職した都近郊上空飛翔中殉職した 八、成城中四年)三月(4) 人で、今息合嬢は何れも一次 東京大澤校四年)二女 一 東京大澤校四年)二女 一 留守宅の悲嘆

のやう

まるで夢

(〇〇國通) 實験寺中將と一つて居り、松谷氏の娘さん共に殉職した岡田少將は實 よし子 (二二) さんが代つ共に殉職した岡田少將は實 よし子 (二二) さんが代つ 大に殉職した岡田少將は實 よし子 (二二) さんが代つ してなりませんでした、 今考へて見ますと平常た

然人 として上下の信望を集めてるたが、○○の饗蔵寺中將と隣合せた少將の官客にはまだ前任地の臺灣嘉義に家族が残つて居られるため生族が残つて居られるため生物少將の知遇を得てゐた松

市選本を満洲各地の忠憲塔市選本を満洲各地の忠憲塔市議・市議・市議・市議・市議・市議・市議・市議・市議・市議・市場 意義ある慶祝行事が催さ 他五關係機關主 鐵道各鰥等に移植 開主催の下に 「鳥」」 放岡田少將(側内)を佛前に語る松谷

腦部の責任飽まで追

季手段嫌らず

のため渡端する事となった のため渡端する事となった

或

靈祈願

體行事決

3

櫻の贈物

まづ三萬本を

日本から

を言明、問題は會社側の善 今回事件の責任をあくまで を言明、問題は會社側の善 今回事件の責任をあくまで 虚により一時落着する模様 意を固てをり、會社側が單 であるが 意を固てをり、會社側が單 であるが 意を固てをり、會社側が單 であるが 意を固てをり、會社側が單 であるが 意を固てをり、會社側が單 であるが まける會社側の出方を重視 に浅岡某と典謀したと見ら たり (本) を関係を に浅岡某を處分することに を (本) 事件を糊塗せんとする といる (本) 表 (本) 事件を糊塗せんとする といる (本) 表 (本) 事件を糊塗せんとする (本) 表 (

年記念日の三月一日には東「東京國通」滿洲建國八周

務は鑑津支配人を同道、二個化するや卸賣市場有別部帳係の不祥事件が表過失か背任か中央卸賣市場

心か

明 國都四十萬市民あげて心 戦後勝立る新を継げたの と敬虔なる新を継げたの と敬虔なる新を継げたの

と、なつた なほ午前八時州分から新 京神社では上午前八時州分から新 本在郷軍人、長男曹、義子 本在郷軍人、長男曹、義子 本た郷軍人、長男曹、義子 本の職、第一學生區隊、 東の職、第一學生區隊、 本の職、第一學生區隊、 本の職、第一學生區隊、 本の職、第一學生區隊、 らなる記念日祝福を行ふる

午後一時武道大會、午後二 時遺家族傷病兵慰問、午後 三時露軍職務者慰靈祭を寛 近外記念碑前で執行するな ど終日軍國一大繪卷をくり

號制



死人デ のふ警護隊

各面のに思い、

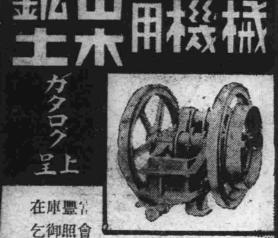
品

别

數字番號

10

気・き・天・け・の・ふ・猫・ふ・氣・の・ 最高零下 七度 時々曇り



鑑山土木電機用諸機械 株式 會 社 松田清商店機械部 新京新發路一〇九號





計數

113° <00.00 八、五七五、一九 M-400-CO 來右談希



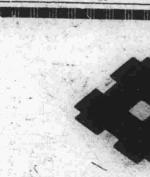
新京日日新聞社

年齡廿五五 帝望者は履歴書持参本人直接御希望者は履歴書持参本人直接御数名 社員募集

大同二年創立 新京 工學院 大同二年創立 新京 工學院 大同二年創立 新京 工學院 大同二年創立 新京 工 工學院 八 學 式 四月二日 合格發表 四月二日 合格發表 四月二日 修業年限 四箇年 (夜間教授) 學則及人學顯書人學案內書進呈又郵便請求は二後 學別及人學顯書人學案內書進呈又郵便請求は二後

H

以上學年 中等學校三年終了程度 三學年 日本高等小學校高等科學校卒業以上 學校卒業以上



會株

社式

鞍山市

市内通化路五〇四市内通化路五〇四市内惠民路中内惠民路中大號/四石 英山市初音町七號/四石 大田 院

ピス

ト募集

台式

通橋本日京新洋川品

ドシー (身を付いて血色はよく) かての通り 元気はつらのも、動出来るやうになつたのも、動出来るやうになつたのも、動出来るやうになつたのも、動出来るやうになったのも、動

君も降がやせてゐるが早速服ん

なる、簡重は増える、

い顔をしてのた

富

度代禮婚師

裳衣・ラヅカ貸 術顏美祿外赤

り通街ヤイダ

六③雪